- 1000以上2000以下の整数のうち、
- 7で割り切れ、かつ、5で割り切れないものをすべて、
- 「,」で区切って画面に表示してみよう。

- •「」で区切られた複数の単語の列を、
 - 例:"with,go,apple,late,set"
- 一つの長い文字列として、キーボード入力で受け取り、
- それらの単語を辞書式順に並び替えてから、
- やはり「,」で区切られた単語の列として、
- 画面に表示してみよう。
 - 例:"apple,go,late,set,with"

- •「」で区切られた複数の単語の列を、
 - 例:"with,go,apple,late,set"
- 一つの長い文字列として、キーボード入力で受け取り、
- 各々の単語をキー(key)とし、
- その単語の長さを値(value)とするような辞書を作り、
- その辞書をそのまま画面に表示させてみよう

- 数をユーザに当てさせるゲームを作ろう。
 - プログラムの初めに**0**以上**99**以下の整数の乱数を発生させる。
 - この数を、以下のようにしてユーザに当てさせる。
 - ユーザは毎回キーボードから数を入力する。
 - もしその数が正解なら、正解である旨を表示してプログラムは終了。
 - そうでないなら、正解よりも大きな値か、あるいは小さな値かを、ヒントとして画面に表示する。
 - 正解にたどりつくまで、ユーザに数を入力させる。

- キーボード入力で、
- 「0」と「1」だけから成る文字列を受け取り、
- その文字列を2進数の数と解釈して、
- ・同じ値を8進数で表した場合の表記を文字列として作り、
- 画面に表示させてみよう。